

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和5年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
 年間(4月～3月)

施設名	五日市センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	令和5年4月1日から 令和10年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		年間計画（A）	実績（B） （モニタリング時）	対計画比率 （B/A×100）
業務の 遂行状況	開館日数（日）		263	238	90.5%
	延べ利用者数（人）		2,000	1,852	92.6%
	事業開催 回数	必須事業（回）	241	216	89.6%
		自主事業（回）	500	581	116.2%
収支状況	収入	指定管理料（円）	15,498,000	15,498,000	100.0%
		利用料金収入(売上)（円）	1,700,000	1,574,200	92.6%
		自主事業収入（円）	2,750,000	3,429,710	124.7%
		その他の収入（円）	0	0	0%
	収入計（円）…①		19,948,000	20,501,910	102.8%
	支出	人件費（円）	11,538,000	12,069,179	104.6%
		維持管理経費（円）	5,660,000	5,035,423	89.0%
		自主事業関係経費（円）	1,316,000	1,610,841	122.4%
		その他の支出（円）	0	0	0%
	支出計（円）…②		18,514,000	18,715,443	101.1%
	収支（①－②）（円）…③		1,434,000	1,786,467	124.6%
	諸経費（本社運営費など）…④		0	0	0%
	総収支（③－④）（円）		1,434,000	1,786,467	124.6%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数については、空調設備 工事で休館にしたため、計画どお りに開館できませんでした。 利用者数についても、休館のた め、前年度と比較し減少していま す。	【事業の実施状況について】 必須事業については、利用者要 望の昼食作り、課外活動を取り入 れ、脳トレ体操も充実させました。 自主事業では、新規講座の開講 に力を入れて取り組みました。	【収支状況について】 収支については、休館の影響 はあったものの、自主事業が計 画を大きく上回り、総収支も計 画を上回りました。 今後も経費削減、収支バラン スの適正化に努めます。
---	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 空調設備工事による休館が影響 し、開館日数及び利用者数が減少 しましたが、休館中も他の施設に 利用者をつなげるなど、工夫した 取組は評価できます。 引き続き、安全かつ適正なセン ター運営に努め、利用者数の増加 につながる事業の展開に取り組ん でください。	【事業の実施状況について】 利用者のニーズ沿った教室を積 極的に取り入れるなど、利用者 に寄り添った事業の展開は評価で きます。 引き続き、利用者が生きがい を感じられるよう、ニーズに応え た事業の展開に取り組んでくだ さい。	【収支状況について】 物価高騰の中、経費の節減に 努め、総収支をプラスにできた ことは評価できます。 引き続き、経費の節減に取り 組み、安定したセンター運営に 努めてください。
---	--	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）			確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている		日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている		各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している		備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない		実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている		危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている		実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・ 人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人	人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年	研修マニュアル	12回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100%	人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記 1、2 の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

必須事業については、利用者の高齢化や地域性により、登録人数は 30 人前後となっています。自立支援に向けた買い物、お茶会、昼食作り、利用者が自立心を養うような活動に力を入れました。また、ボランティア演芸会催しの拡充に力を入れています。自治会訪問、五日市はつらつセンターへの、周知活動も行いました。空調設備工事のため、センター休館時には、萩野センター、開戸センターへの利用者の振替もしました。他のセンターも新鮮で楽しいと喜ばれていました。他のセンターに振替しない利用者には、お手紙や脳トレプリントを配布しました。こちらも喜んでいただき、お褒めの言葉いただきました。

自主事業では、新規講座、歌声広場を開講しました。ピアノの生演奏で唱歌や歌謡曲を歌います。「ピアノの生演奏で素敵だわ」と喜ばれています。人気講座の開講数の増加、祝日などで休講した講座の振替日を設けました。

スマホ教室は毎回好評で、五日市センターの宣伝効果もあり、約半数の方は他の講座にも来てくださいました。センター職員が教える手芸講座も人気です。

必須事業、自主事業ともに居心地の良い空間、継続利用したくなる雰囲気作りを行い、皆様の生きがいやホッとできるコミュニケーションの場所となるように努めました。

所管課による所見（指摘事項など）

新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行し、安定した運営が期待される中、空調設備の故障に伴い工事期間の休館がありました。その間、利用者の気持ちに途切れないよう、他のセンターへの振替利用や、利用できない方への手紙の配布など、工夫した取組がされていました。こうした取組が、よりセンターが身近に感じられることにつながりますので、利用者の気持ちに寄り添った取組を継続してください。

自主事業については、利用者のニーズを適切に把握し、事業運営が行われていると考えられます。今後、スマホ教室の多世代交流の展開も期待されることです。

引き続き、利用者の声に耳を傾け、安心安全で利用しやすい環境を作り、身近に感じるセンター運営を心がけてください。